

日本山岳救助機構(jRO:ジロー)会員の皆様

2021年度事後分担金のご通知とご報告 および2020年事後分担金の精算についてのお知らせ

① 2021年度事後分担金のご通知 **300円**

- 会員期間開始日が属する計算期間の、上記の事後分担金のお支払いをお願い申し上げます。
 - ・事後分担金とは、各年の1月1日から12月31日の間に発生した、カバレッジ制度の遭難救助費用補てん金及び臨時費用補てん金(以下補てん金と略)の総額を会員総数で除したものです。
 - ・2021年度の計算期間は2021年1月1日～12月31日です。この期間に会員期間が開始された会員の皆様に、1会員あたり300円の事後分担金のお支払いをお願い申し上げます。
 - ・団体・家族会員の方は、それぞれの会員期間ではなく、本会員の会員期間開始日が2021年1月1日～12月31日の場合に、2021年の事後分担金のお支払いをお願いいたします(現行規約上、団体・家族各会員の開始日が2021年に属していない場合でも、本会員開始日が2021年の場合には2021年の事後分担金をご負担いただいております。ご了承をお願いいたします。)
 - ・事後分担金には団体割引・家族割引等はありません。
 - ・計算方法についてはP2～3をご参照ください。

② 2020年補てん金額の確定による相殺(割引)額 ▲**100円**

- 対象となるのは2021年のjRO会員、かつ2020年事後分担金をお支払済みの会員の方です。(退会者等を除きます。下記※注をご参照ください。)
 - ・2020年度の事後分担金は300円と算出しましたが、2021年10月9日現在補てん金総額がほぼ確定し、結果として事後分担金としてお支払いいただいた金額の総額が2020年度補てん金総額を上回ったため、2020年事後分担金をお支払い済みの方は▲100円を相殺(割引)させていただきます。
- ※注:2021年にjRO会員で、かつ2020年事後分担金をお支払いいただいた方でも、下記の方の場合はシステムの関係上相殺処理を行なうことができません。ご了承をお願いします。
 - ・すでに退会済、または2021年はjRO会員でない方
2021年度事後分担金のご案内および2022年度への更新のご案内がお送りできない場合等
 - ・2020年の本会員(団体、家族会員の本会員)がすでに退会している方
2020年は個人会員で2021年更新時に個人を退会し、新たに団体へ加入した場合等
 - ・2020年と2021年では、本会員が異なる方
所属の団体を変更した場合、個人会員を退会后、家族会員として再入会等
- 各会員に関しての金額の詳細は2021年度から2022年度への更新のご案内をご参照ください。
- 2020年事後分担金の確定額計算については別紙2020年補てん金お支払い実績表(確定)をご参照ください。

2021年のjRO会員、かつ2020年事後分担金をお支払い済みの方の2021年事後分担金は、
1会員あたり 200円 (300円—100円=200円) となります。

この件のお問い合わせはjROリエゾンセンターへお願いいたします。

2021年補てん金お支払い実績表(2021.1~8までの暫定値 ★未請求含む)

| 月 | 遭難発生場所 | 遭難事故の概要 | 被害 | 補てん金額 |
|---|------------------|---|------|-------------|
| 1 | 北海道 キロロスキー場 | サイドカントリーでゲレンデに戻れない場所に降りてしまう。スマホアプリで現在地を確認し、戻ろうとしたが日没で行動不能となり救助要請。スキー場パトロール隊や雪上車が出動、23時過ぎに付き添い下山する。2名共同遭難。総額116万円を1/2按分。 | 特になし | ¥580,000 |
| 1 | 北アルプス 白馬八方尾根 | 5人パーティでオープンバーンを滑走中、岩に衝突し負傷。仲間と警察らにより救助。併せて北アルプス北部山岳遭難防止対策協会による救助活動があった。 | 負傷 | ¥167,193 |
| 3 | 中央アルプス 千畳敷カール | 登山中に雪崩に巻き込まれ1m埋没。パーティメンバーらにより救助される。併せて中央アルプス地区山岳遭難防止対策協会メンバーにより救助活動があった。 | 特になし | ¥151,932 |
| 4 | 蔵王 地藏山 | 熊野岳からロープウェイ地藏山頂駅へ仲間とスキーで下山中、同行者と離れてしまい道迷い遭難。救助依頼を受けた山形市山岳遭難対策委員会メンバーにより救助される。 | 特になし | ¥73,484 |
| 5 | 北アルプス 槍ヶ岳 | 3人パーティで槍ヶ岳に登山中、飛騨乗越付近(標高3100m)で悪天候により道に迷い、滑落、死亡。 | 死亡 | ¥129,468 |
| 5 | 北アルプス 槍ヶ岳 | 3人パーティで槍ヶ岳に登山中、飛騨乗越付近(標高3100m)で悪天候により低体温症で死亡。北アルプス南部地区遭対協が出動。 | 死亡 | ¥386,250 |
| 5 | 北アルプス 蝶ヶ岳 | ※ 単独 蝶ヶ岳から三俣登山道を下山中に転倒し、左脛骨、左腓骨を骨折。警察、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会員らにより救助される。9日間の入院治療。 | 入院 | ¥131,707 |
| 6 | 山形県 鳥海山 | 2人でネマガリタケを採りに入山したが下山途中で仲間とはぐれ、行方不明となった。地元民間救助隊が出動したが発見にいたっていない。 | 不明 | ¥1,800,000★ |
| 7 | 北アルプス 奥穂高岳 | ※ 単独 奥穂高岳南稜に登攀中に滑落。他の登山者が警察に通報し、翌朝、警察ヘリにより発見、収容。その後、死亡が確認された。 | 死亡 | ¥335,280 |
| 7 | 北アルプス 涸沢 | 涸沢でぎっくり腰になり行動が出来なくなる。常駐の警備隊の救助を得て、松本市の病院にヘリ搬送される。 | 負傷 | ¥200,000★ |
| 7 | 北アルプス 五竜岳 | ※ 単独 冷池山荘から五竜山荘へ縦走中、脱水症で体調悪化。手足が痺れ転倒を繰り返す。意識が朦朧として行動不能となり、山荘常駐の警備隊に救助要請、県警ヘリにて松本市の病院に搬送される。 | 入院 | ¥52,400 |

| 月 | 遭難発生場所 | 遭難事故の概要 | 被害 | 補てん金額 |
|---|---------------|---|------|-------------|
| 7 | 北アルプス 涸沢 | 涸沢で体調不良により行動が出来なくなる。常駐の警備隊の救助を得て、松本市の病院にヘリ搬送される。低カリウム血症及びワクチン接種の副反応と診断される。 | 入院 | ¥300,000★ |
| 7 | 南アルプス 北岳 | ※ 単独 大樺沢で下山中左足首を捻挫したが無理をして自力下山を続ける。左足に荷重がかかり転倒転落した。頭部から出血し歩行困難になった。白根御池小屋スタッフに救助要請する。警察ヘリにて搬送。 | 負傷 | ¥124,686 |
| 7 | 北アルプス 奥穂高岳 | 穂高岳からザイテングラードを下山中に滑落。岐阜県警警察官の通報により長野県警ヘリが救助。心肺停止状態で死亡が確認された。 | 死亡 | ¥100,000★ |
| 7 | 奈良県 観音嶺 | ※ 単独 登山中にバランスを崩して滑落。滑落時に両膝を骨折し行動不能となった。2日後に県警ヘリにて発見、収容される。 | 入院 | ¥1,400,000★ |
| 7 | 北アルプス 常念岳 | ※ 単独 雨天時、足を滑らせて滑落。その場で居合わせた山岳救助隊員に救助される。 | 特になし | ¥81,248 |
| 8 | 南アルプス 北岳 | 下山中に転倒して滑落。白根御池小屋のスタッフに救助要請。人力で搬送、最寄りの病院に収容される。 | 入院 | ¥166,248 |

| | | | | |
|--|--|--|----------|-------------|
| 総額(10/10現在)【支払額+★未請求(見込)額】 | | | A | ¥6,179,896 |
| 推計値(10/10現在未報告案件及び以降発生案件に対応するため。下記参照) | | | B | ¥16,500,000 |
| 2021事後分担金算出の基礎数字(事後分担金計算式の分子) A+B | | | C | ¥22,679,896 |
| 2021会員総数(決済エラー無し会員総数) | | | D | 98,004名 |
| 2021事後分担金 C÷D=¥231(左記の端数を切り上げEとした) | | | E | ¥300 |

◎推計値(B欄¥16,500,000円)の算出について

- 一般的に12月には遭難が他月に比べて多く発生し、積雪期のため捜索救助費用も高額になる傾向にあります。過去においても例えば2020年は5件、2019年は4件、2018年は5件、2017年は2件、2016年は4件のカバレッジ対象となる遭難事故が発生しています。2012年の場合は、長期にわたる捜索活動を必要とする事案が発生しました。また、jRO会員数は2009年末を例とすると会員数約1万名に比べて、本年度は9.7倍の会員数(約9.7万名)となり、事故件数はそのまま比例するとはならないものの、会員が増えれば遭難件数も増加すると予想しております。
- 遭難事故の発生からその通知まで約1か月以上かかるケースが多く、また10月までの未報告案件のあることも加え、2021年9月現在のコロナ禍の特殊な状況も考慮する必要があります。
- B欄16,500,000円という推計値は前記のような過去の経験値を勘案し算出いたしました。
- 2021年の補てん金額の確定は2022年10月中旬を予定しております。
- 算出した事後分担金に過不足が発生した場合は、相殺または追徴処理を行う予定です。
- 別紙に2020年度補てん金お支払い実績表(確定)を掲出いたしました。

2020年補てん金お支払い実績表(確定)

●2021年度事後分担金の精算(相殺処理)金額: ▲100円

●2021年10月現在、昨年度補てん金お支払い対象案件は下表以外の発生は想定できません。よって以下を2020年補てん金(カバレッジ金額)総額といたしました。

★未請求案件 (独) 単独での事故

| 月 | 遭難発生場所 | 遭難事故の概要 | 被害 | 補てん金額 |
|-----|----------------|--|------------|----------------------|
| (独) | 1 山梨県 高川山 | ※単独 下山中に女坂と男坂合流地点付近で転倒。左足首脱臼骨折。入院42日。 | 入院 | ¥6,550 |
| (独) | 1 丸沼高原 | ※単独 スノーボード滑走中転倒し、脱臼。自力走行不可となりスノーモービルにより救助された。 | 負傷 | ¥10,000 |
| (独) | 1 北ア 涸沢岳西尾根 | ※単独 奥穂高岳下山途中、涸沢岳西尾根 2900m地点で本人より警察へ「道に迷い、ビバークする」と連絡があった。翌日は悪天候のためヘリは出動不可、捜索隊が出動するが発見に至らず。翌々日ヘリが出動したが発見されず地上からの救助隊がテントを発見。さらに翌日ヘリでザックを発見、また上方に本人を確認。最寄り警察署へ収容されたが死亡が確認された。 | 死亡 | ¥335,605 |
| (独) | 2 北ア 乗鞍岳 | スノーボード滑走中に雪崩に巻き込まれる。消防ヘリにより救助されたが搬送先の病院にて死亡が確認された。 | 死亡 | ¥338,872 |
| (独) | 2 森吉山 阿仁スキー場 | ※単独 スキー滑走中に転倒、左上腕骨折。スキー場パトロールにより救助。 | 入院 | ¥20,000 |
| | 2 山形県 西吾妻山 | 猛吹雪による視界不良と日没にかかるため当日下山をあきらめて西吾妻小屋に避難する。ビバーク 2 泊。3 名パーティ共同遭難、うち 2 名 JRO 会員。 | 特になし | ¥123,366 ¥123,366 |
| | 2 八ヶ岳 赤岳 | 堰堤広場付近で足が滑った際にバランスをくずし1.5mほど落下。自力歩行が困難となり救助要請。頭部切創。仙骨骨折。 | 負傷 | ¥25,360 |
| | 3 北ア 白馬八方尾根 | 滑走中に転倒、その際左脛骨骨折。同行ガイド 2 名により応急処置後、自力下山を試みたが受傷箇所の激痛、けいれん、めまいがひどくなり救助要請。入院 31 日。 | 入院 | ¥51,076 |
| | 3 利尻山 | ツアー中の事故 杓形コース近く沢上部の斜面で転倒し左肩を強打、骨折。ガイドに付き添われ下山。 | 負傷 | ¥6,520 |
| | 3 鳥取県 大山 | 北壁弥山尾根東稜を登はん後、西稜を下降中、パーティー 1 名が滑落。それを追いかけた本人も 300m ほど滑落した。入院あり。骨折や靭帯損傷など全治 2 ヶ月。 | 入院 | ¥20,830 |
| (独) | 3 北ア 乗鞍岳 | ※単独 山スキーで下山中道迷い。1 泊ビバークあり。救助隊付き添いで下山したが、途中で動けなくなりスノーモービルで搬送。低体温症で 1 日入院。 | 入院 | ¥298,608 |
| (独) | 3 八ヶ岳 赤岳 | ※単独 山頂付近にて滑落。赤岳鉱泉まで自力下山するが行動不能となり救助要請。他保険制度と重複のため按分。 | 入院 | ¥75,007 |
| | 3 北ア 唐松岳 | 2人パーティー下山途中、悪天候のためツェルトビバーク。夕方暴風により飛ばされ落下。翌日早朝救助要請。2日後に発見。 | 死亡 | ¥893,560 |
| | 3 丹沢 女郎小屋沢 | 下山中に滑落、同行者により救助要請されたが死亡が確認された。 | 死亡 | ¥73,480 |
| | 3 北ア 鹿島槍ヶ岳 東尾根 | 下山中、第一岩峰付近で懸垂下降しようとしたところ、支点が抜け 100m ほど滑落。付近パーティの協力で 50m ほど登り返すが足を負傷しており行動不能となり 17 時頃救助要請。その日はヘリが飛ばず、次の日も天候不良でヘリが引き返す。翌日地上からの救助隊と合流しヘリにてピックアップ。岩峰基部にてビバーク 2 泊。 | 負傷 | ¥403,510 |
| (独) | 4 八ヶ岳 中岳 | ※単独 単身赴任先の職場より自宅へ所在の問い合わせが入る。単身赴任先の自宅にも車がなかったため家族や関係者は山に行っていると確信したが、証拠がないため警察へ「失踪届」を提出。車の所在を捜索する。ETC の履歴、営業中の山小屋から八ヶ岳と判断、駐車場に車を確認。この時点で所轄へ「捜索願」を提出。事故発生(推定)2日後県警ヘリにて救助されたが死亡が確認された。登山中に滑落した際に頭部を強く打ったと考えられる。 | 死亡 | ¥275,750 |
| | 6 山梨県 櫛形山 | 下山中に木の根につまづき転倒。その際、右足首を骨折。入院・手術あり。 | 入院 | ¥23,240 |
| | 6 山形県 西吾妻山 | 登山道をふさぐ形で倒木があり、回避しようとしたところ地盤が崩れ 2m ほど落下。顔面や胸を強打。事故時の記憶なく脳しんどうのような状態になる。同行者により救助要請。西吾妻小屋にてビバーク。翌日消防ヘリにて最寄医療機関へ収容される。 | 負傷 | ¥53,937 |
| | 7 群馬県 四万川 | 渡渉中に流される。事故発生 2 日後に下流にて発見された。 | 死亡 | ¥282,880 |
| | 7 六甲山 | 足を洗いにいった同行女性が滝つぼにはまり、救助しようとしたところ溺れる。約1時間後に発見されたが死亡が確認された。 | 死亡 | ¥400,000 |
| | 7 北ア 乗鞍岳 | 岩室付近にて体力が尽き行動不能となる。同行者により救助要請。救助隊と合流し下山。 | 特になし | ¥192,220 |
| | 8 安達太良山 | 下山中に滑落、その際左肩骨折。消防の付き添いにより下山。 | 入院 | ¥61,201 |
| (独) | 8 北ア 槍ヶ岳 | ※単独 下山中、大曲上部にて転倒、その際右足骨折。遭対協により救助活動が行われた。 | 入院 | ¥120,868 |
| | 8 秩父 入川溪谷 | 溪流釣りの下山中に 100m ほど滑落。救助隊により発見されたが死亡が確認された。 | 死亡 | ¥9,350 |
| (独) | 8 長野県 松沢山 | 登山道が不明瞭だったため分岐を誤り道迷い。警察・消防等が捜索したが発見にはいたらず、夕方に自力下山。謝礼費用発生。 | 特になし | ¥29,478 |
| (独) | 8 北ア 西穂高岳 | ※単独 赤岳岳、間ノ岳付近でつかんだ岩が落ちてきて巻き込まれ滑落。右鎖骨骨折、広範囲にわたり外傷。 | 負傷 | ¥4,850 |
| | 8 奥秩父 甲武信ヶ岳 | 山小屋内ではしご状の階段を降りる際に滑って転落。その際左手首骨折、顔面、頭部も打撲。防災ヘリにて基地まで搬送、待機していた救急車にて医療機関まで搬送される。 | 負傷 | ¥55,000 |
| (独) | 8 北ア 常念岳 | ※単独 登山中に雷が出てきたため登頂をあきらめ下山中にすべて転倒。その際左頭部、左肩、胸などを強く打つ。常念小屋迄自力下山したが、行動不能となったため救助要請左肋骨骨折、血気胸、頭部挫創、1週間入院。 | 入院 | ¥83,087 |
| (独) | 8 つくば市 宝篋山 | ※単独 登山中に突然倒れる。付近登山者により救助要請、最寄医療機関へ収容されたが死亡が確認された。虚血性心疾患の疑い。 | 死亡 | ¥4,320 |
| | 9 北ア 奥穂高岳 | 吊尾根を前穂高岳方面に向かって下山中に滑落、付近登山者により山小屋へ連絡、山小屋から警察へ連絡。同日発見したが悪天候のためヘリ搬送できず翌日ヘリにて搬送。 | 死亡 | ¥68,725 |
| | 9 北ア 槍ヶ岳 | 千丈乗越付近で転倒、その際左足首をねん挫する。ビバーク1泊。 | 負傷 | ¥15,585 |
| | 10 北ア 涸沢本谷 | 涸沢カールからの下山中に転倒、その際左足を打撲、民間救助隊が付き添い下山。 | 負傷 | ¥44,112 |
| | 10 北ア 奥穂高岳 | 登山中に日没による道迷い。警察、付近の山小屋へ救助要請、山小屋より2名出動、確保しながら山小屋迄付添下山。 | 負傷 | ¥28,000 |
| | 10 戸隠山 | 西岳方面より登山中、八方眺みにて転倒、その際左すね骨折。県警ヘリにて最寄り医療機関へ収容される。入院、手術あり。 | 入院 | ¥204,654 |
| (独) | 10 飯豊連峰 玉川文覚沢 | ※単独のため詳細不明。下山日になっても連絡がないため所属山岳会から救助要請。3日後に発見された。 | 死亡 | ¥696,824 |
| | 10 白山 | 10月11日加賀新道入り口に駐車したまま下山連絡なし。民間救助隊が捜索するが発見にはいたらず。10月17日登山者が遺体を発見。警察ヘリにて収容される。 | 死亡 | ¥971,446 |
| | 10 奈良県 大台ヶ原 | 宿泊予定の山小屋へ現れなかった。現在捜索中。 | 不明 | ¥5,500,000 |
| (独) | 11 北ア 大天井岳 | ※単独 下山日になっても帰ってこないと家族より警察へ救助要請。県警ヘリがおおよそ 2800m 付近の斜面で心肺停止状態で倒れているのを発見、その後、死亡が確認された。 | 死亡 | ¥57,470 |
| | 12 八ヶ岳 天狗岳 | 山頂手前からペースが遅くなり、吹雪のため黒百合ヒュッテ手前にて行動不能となり、ビバーク。翌朝救助要請。すりばち池付近で2人を発見し、近くの山小屋まで収容される。2名共同遭難1名死亡。 | 特になし 死亡 | ¥363,740 ¥353,740 |

裏面もごさいます。ご参照ください。

| 月 | 遭難発生場所 | 遭難事故の概要 | 被害 | 補てん金額 |
|----|------------|---|----|------------|
| 12 | 八ヶ岳 硫黄岳 | 下山中に転倒、左足脛と足首骨折。民間救助隊により救助。入院17日。 | 入院 | ¥82,240 |
| 12 | 八ヶ岳 裏同心レンゼ | F1 登はん中に滑落。付近パーティーによる救助活動もあり、県警ヘリにて最寄り医療機関へ収容される。1か月ほど入院。 | 入院 | ¥526,807 |
| 12 | 赤石岳 | ※ 単独 榎島から入山。12月31日、本人からの要請を受け警察や民間救助隊が捜索したが発見にいたらず。5月30日小赤石岳付近で発見した。 | 死亡 | ¥2,146,488 |

2020年度補てん金額合計

¥15,461,722^{*1}

| 2020年度事後分担金支払い状況 | 口座請求額 | 振替不能額 | お支払込額 |
|-------------------------------------|---------------------------|--|---------------------------|
| 1月1日～9月30日口座請求実績 | ¥18,904,620 | ¥1,941,700 | ¥16,962,920 ^{*2} |
| 10月1日以降請求予定金額 (口座振替・クレジット・その他含む) | ¥6,610,540 | ¥661,050 ^{*3} | ¥5,949,490 |
| 合計 | ¥25,515,160 | ¥2,602,750 | ¥22,912,410 |
| 2020年度 補てん金額 | ¥15,461,722 ^{*4} | <small> ※1 お支払補てん金総額 ※2 郵便振替支払い含む ※3 過去実績より約10%と推定 ※4 受付済み未請求事故5件(★)を含む。※1と同じ ※5 ¥22,912,410-¥15,461,722 ※6 10月末日までの会員数および11月以降予定人数 ※7 ¥79.24円を切り上げ </small> | |
| 超過徴額:A | ¥7,450,688 ^{*5} | | |
| 事後分担金お支払済み人数:B | ¥94,022 ^{*6} | | |
| 事後分担金精算額:A/B | ¥100 ^{*7} | | |

2020年度事後分担金確定額および精算額について

2020年事後分担金の確定額は、上記実績表通りの補てん金お支払い状況と会員の方からの事後分担金お支払状況により、お一人当たり200円とさせていただきます。これに対し2020年以前にご入会の会員の方は既に300円の事後分担金をお支払いいただいております。このため100円を返金させていただきますが、2021年度事後分担金としてお支払いいただく際に相殺処理させていただきます。ご了承をお願いいたします。相殺後の金額は2021年度事後分担金額をご参照ください。

JRO キャラクター犬・コジローのつぶやき

JROのキャラクターはアルプスの救助犬「コジロー」です。コジローはつぶやきます。いずれも補てん金お支払い事例から学んだ言葉です。

ワン!



自救力（じきゅうりょく）をアップ

万が一山岳遭難に遭遇した時、まず緊急的に遭難者の安全を確保し、応急手当てを施すのは同行者・または自分自身です。折に触れ、山岳雑誌や山岳書で学び、救急法講習会などで自らを救う知識とスキルをアップさせましょう。



山岳遭難のレッドカーペットを踏まないで!!

遭難事例で“単独”が多いことが目立ちます。ソロで、登山口に立ったら山岳遭難のレッドカーペットの端に立っています。もし、途中で道迷いに気がついたら、カーペットの真ん中まで進んでいます。すぐに現在地が確認できる場所まで戻りましょう。カーペットの末端まで行ってはいけません。



Missing 0 triangle（ミッシングゼロトライアングル）

道迷いによる“行方不明”は絶対避けたい事象です。行方不明防止のために
 1. 登山届の提出（Compass、JRO スマホアプリなど。家族にコピーを）の励行
 2. 位置通報機器（スマホアプリ、ココヘリなど）の持参
 3. 山岳遭難対策制度や山岳保険の加入
 の3点セット（トライアングル）をお忘れなく。

山岳遭難対策制度の加入



登山者位置
情報機器の装備

登山届の提出



エマグ（=エマージェンシーグッズ）の必携

どんな山でもザックに雨具・防寒着・ヘッドランプは必携です。さらに、これに加えての、ツェルト、非常食、三角巾、ライター、新しいペットボトルの水（200cc）も必携です。少しザックが重くなりますが、大きくて重たい遭難に備えましょう。

安全で楽しい山行をお祈りいたします。

日本山岳救助機構（JRO：ジロー）
キャラクター犬・コジロー

